資料１

平成 25 年 8 月 29 日
本　部　事　務　局

ワールドマスターズゲームズ 2021 年大会の招致について

１　トリノ大会の視察結果について（別添１）

(1) トリノ大会の概要

期　間：8 月 2 日（金）～11 日（日）　10 日間
競　技：コア１６競技、オプション１４競技
参加者：競技者・関係者合計約 19,000 人（１０７か国）
事業費：７００万€（約 9 億 1 千万円）
（参考：シドニー：2,200 万€（約 28 億 6 千万円））

(2) IMGA 会長との会談結果

ア　会長からは、①IMGA としてもアジアに展開したい、②関西の提案書（ドラフト）は非常に積極的、③ただし、現時点では財政面（収支計画及び当局の保証）が欠けており直ちにＯＫとは言えない、旨発言。

イ　会談の結果、①招致するのであれば収支計画等を 10 月 1 日までに提出する、②開催権利金（500 万€）は、2016 年に 10%を頭金、その後 5 年分割で支払うこととする、③11 月に現地査察を行う、ことが確認された。

２　関西招致への対応案について（別添２）

（対応案）①　関西広域連合として 2021 年大会の関西開催をめざす。
（＊競技は、希望する構成府県市において開催する。）

②　一過性のイベントに終わることがないよう関西版マスターズ大会を創設し、生涯スポーツの先進地域として元気で活力のある高齢社会のモデルとなることをめざす。

③　関西が一丸となって進めるため、官民連携の準備組織を早期に立ち上げる。

３　今後の進め方について

■２５年度

９月中	IMGA への回答期限（収支計画概算書の提出）
１０月	準備委員会の設置 ＊基本構想の策定（26 年 3 月目途） （コンセプト、実施主体、会期・競技・会場の考え方、資金計画・費用負担の考え方　等）
１１月第２～３週	IMGA 査察チーム受け入れ

■２６年度以降　組織委員会発足
＊基本計画、実施計画の策定
関西版マスターズ大会の実施

■２９年度　2017 年オークランド大会への出展・ＰＲ

■３３年度　2021 年関西大会の開催

４　準備委員会の設置について

①当面の役割：ア　基本構想の策定
（コンセプト、実施主体、会期・競技・会場の考え方、
資金計画・費用負担の考え方　等）
イ　IMGA 査察チームの受け入れ
ウ　組織委員会の設立準備　等

＊関西版マスターズ大会の創設についても、
この準備委員会の中で検討する。

②構　　成：ア　関西広域連合構成団体の長（11 名）
イ　関西経済連合会、関西経済同友会、京都・大阪・
堺・神戸各商工会議所の代表（6 名）
ウ　各府県体育協会の代表（7 名）
エ　有識者（若干名）
＊高橋近畿大学教授、長ヶ原神戸大学院准教授ほか

※開催検討の中で連携団体に対しても参加を呼びかける。

③ワーキングチームの設置：
準備委員会のもとに、各団体の実務者及び有識者（学識者）委員で構成するワーキングチームを設置する。（現行ＰＴを改組）

④事　務　局：当面、関西広域連合が事務局機能を担うこととし、府県市及び経済団体からの専任職員を駐在させる。（3 名程度）

⑤経費の負担：ア　WMG の関西招致は、IMGA 会長からの提案を受け、関西広域連合として適否を検討してきたものであることから、本格的な準備段階にいたるまでの企画段階の経費については、関西広域連合が負担する。（事業実施に向けた調査検討段階の事務であることから企画調整費で対応）
イ　関西開催が決定した場合には、大会の実施主体として、組織委員会及び開催地ごとの実行委員会を設置することとし、その費用負担については、次に記載の考え方を基本に、今後、準備委員会等において検討する。

５　収入の割り振りと府県市費用負担等の考え方

＊具体的な収入の割り振りならびに府県市の費用負担ルールについては、次の考え方を基本に準備委員会等で検討。

(1) 収入の割り振りの考え方

①　収入は、開催府県市・広域連合の負担、スポンサー収入等民間等負担、参加費（選手負担）、国からの補助（制度創設を要請）、物販収入等により確保する。

②　大会準備費には、開催府県市・広域連合負担金、スポンサー収入や民間団体助成等を主に充てる。

③　大会運営費には、参加費、国補助、物販収入等及び負担金等の財源を主に充てる。

(2) 開催府県市・広域連合の費用負担の考え方

（主な検討課題）

①　府県市ごとの費用負担は、当該府県市で開催する競技の規模（参加選手数等）に応じて按分することとしてはどうか。

開・閉会式開催地については別途加味してはどうか。

②　開催府県市の負担とは別に広域連合も負担すべきか。

（構成府県市間の企画調整に要する経費や、関西圏域の観光・産業の振興につながる共通経費等は、広域連合の負担とすべきではないか。）

＜参考＞収支計画概算

スポーツ・コミッション関西からの提案、シドニー大会（2009 年）の事業規模等を参考とした「たたき台」であり、今後精査し、改めて協議する。

（単位：百万円）

収　　入		支　　出	
①　開催府県市・広域連合	900	①　大会準備費 （事務局費、広告宣伝、マーケティング等）	1,400
②　民間等 （スポンサー、助成等）	900	内　開催権利金	500 万€
③　参加費 (@20,000×3 万人)	600	②　大会運営費 （競技・式典運営、宿泊・交通対策等）	1,400
④　国補助	350		
⑤　物販収入等	50		
合　　計	2,800	合　　計	2,800

＊民間負担の助成は、民間のスポーツ振興団体の助成制度のほか、toto 助成等を活用。

＊国補助については、国体の例を参考に制度創設を国に要請。

＊上記のほか、宝くじの発行等を検討。

別添１

ワールドマスターズゲームズ（WMG）　トリノ大会視察概要

平成 25 年 8 月 29 日
関西広域連合本部事務局

2021 年 WMG の関西招致の検討に当たり、平井鳥取県知事、門川京都市長を団長とする視察団が2013 年開催地であるイタリアのトリノ市に８月１日から３日までの日程で、視察調査を行った。

１　関西広域連合トリノ視察団（合計 20 名）

〔団長〕　平井 伸治　関西広域連合委員（鳥取県知事）
　　門川 大作　関西広域連合委員（京都市長）
〔団員〕　中塚 則男　関西広域連合本部事務局長　　他 関係府県市職員等　12 名
　　橋本 智裕　サントリーホールディングス(株)
　　高橋 一夫　近畿大学経営学部教授、長ヶ原 誠　神戸大学大学院人間発達環境学研究科准教授
　　他３名（スポーツコミッション関西）

２　視察先

イタリア　トリノ市（2013 WMG 開催地）

３　訪問日程

① 両団長による調査（平成 25 年８月１日～8 月３日　３日間）

月　日	時間	日　　程	内容等
８月　１日（木）	9:00	トリノ大会組織委員会による大会説明会に参加（大会運営センター、競技会場（射撃、ボート、カヌー）の視察）	大会運営センター等を視察し、大会運営方法などについて説明を受ける。
	18:00	トリノ市歓迎レセプションに出席	トリノ市、トリノ大会組織委員会、IMGA 等関係者と意見交換し、関西での開催検討をアピール
８月　２日（金）	9:30	IMGA 会長、事務局長と会談	広域連合での検討状況を説明し、今後の手順等を確認
	14:40	トリノ市長と会談	WMG 開催に際しての留意点等をヒアリング
	17:00	IMGA 理事会に出席（事務局対応）	開催提案書の概要を説明
８月　３日（土）	9:10	競技視察（自転車(トラック)、陸上、バレーボール、バスケット）	各競技の実施状況を確認
	20:30	開会式（トリノ市　カステッロ広場）に出席	関西での開催検討をアピール 日本選手団を激励

② 事務局実施による調査（平成 25 年 8 月 4 日～8 月 11 日　8 日間）

月　日	時間	日　　程	内容等
8月　4日（日）	9:00～13:30	競技視察（バドミントン、卓球、ラグビー、ビーチバレー、バレーボール）	競技の実施状況を確認
	15:20～16:20	シドニー組織委員会元委員長と会談	シドニー大会の詳細、IMGA との交渉状況等ヒアリング
8月　5日（月）	10:00	組織委員会事務局訪問	事務局の状況訪問調査
	14:00～17:00	競技視察（空手、柔道）	地元競技団体会長、ALBA 市世話役と懇談
8月　6日（火）	9:30～13:00	競技視察（自転車ロードレース）	競技の実施状況を確認
	16:10～17:10	オークランド組織委員会会長、事務局長と会談	オークランドの準備状況ヒアリング
8月　7日（水）	10:00～15:00	競技視察（アーチェリー、水泳）	競技の実施状況を確認
8月　8日（木）	8:00	競技視察（ボート）	競技の実施状況を確認
	12:30	競技視察（ヨット）	競技の実施状況を確認 地元競技団体会長と懇談
	16:00	競技視察（陸上）	競技　特に表彰式の状況を確認
8月　9日（金）	14:00	IMGA 会長・事務局長と会談	今後の進め方について確認
	17:00	トリノ組織委員長と会談	トリノ大会の状況について確認
8月１０日（土）	10:00～13:00	競技視察（水泳、テニス）	競技の実施状況を確認
8月１１日（日）	9:30	IMGA 事務局と打ち合わせ	今後の連携について
	11:30～16:00	競技視察（ソフトボール）	競技の実施状況を確認
	20:30～22:30	閉会式（トリノ市バレンチノ公園　大会スポンサービレッジ付近）	閉会式実施状況確認

4　大会の状況等

・参加者等　　選手及び付添人等：19,000 人、家族及び友人等：5,000 人、107 か国から参加

・現地の様子　　主要駅前や会場施設周辺等に WMG の看板・バナー等が掲示され、協賛店には張り紙が見られた。大会中盤以降は旧市内のあちこちに大会参加者（ＩＤ着用）が繰り出してショッピングを行い、カフェレストランでは深夜まで他国選手を交じえ、飲食を通して交流を楽しんでいた。

・競技会場　　大会の競技会場は、全て既存施設（市民球場、市民体育館　等）を活用

５　今後の手順等

IMGA 会長・事務局長との会談から以下の発言があり、今後の手順等を確認。

- IMGA としてもアジアに展開したい
- 関西広域連合の提案書は非常に積極的な内容でよくまとまっているが、現時点では財政面（収支計画及び当局の保証）が欠けているので直ちに OK とは言えない

（手順等）

- 10 月 1 日までに 収支計画等財政面について提出
- 11 月第 2～3 週に 現地査察（会長、理事、事務局長等 6 名）
- 競技種目や会場は、今後、相談しながら決めればよい

【参考】IMGA について

① IMGA は、国際競技団体の協会や各国のオリンピック委員会等と同様に、国際オリンピック委員会に認定された団体の一つ。
② 国際パラリンピック委員会のパートナー団体であり、国際スポーツ連盟（Spoort Accord）の加盟団体。
③ 理事メンバーには多くの IOC メンバーが参加。

駅前風景　応援席　入賞者

自転車選手　100m

開会式場

別添２

（案）

ワールドマスターズゲームズ 2021 年大会の関西招致について

関西広域連合では、ワールドマスターズゲームズ（WMG）主催団体である国際マスターズゲームズ協会（IMGA）の Kai Holm 会長から、2021 年に開催される第 10 回大会を関西で開催してはどうかとの提案を受け、本年５月以降、開催の適否について検討作業を進めてきた。

その一環として、このたび、イタリア・トリノ市及びその周辺地域で開催された第８回大会を視察し、世界各地から集結してスポーツを通じて交流を深める中高年アスリートの元気な姿や、トリノ市街の随所に集まり盛り上がりを見せる旺盛な消費活動の様子を見ることができた。また、WMGの開催に取り組む IMGA 関係者の真摯な姿勢に接することができた。

WMGは、４年に一度開催される生涯スポーツの国際総合競技大会であり、わが国が超高齢社会を迎えようとしている今日、この国際大会を開催することは、生涯スポーツの普及と振興のみならず、健康志向の活力ある高齢社会の実現、観光関連産業や文化の活性化、国際交流の促進など多くの意義がある。また、質の高いスポーツ施設や魅力ある歴史、文化、観光資源を数多く擁し、ホスピタリティやボランティア精神に富む関西は、この国際大会の開催地として優れた環境を備えていると言える。

以上のことを踏まえ、関西広域連合は、2021 年大会の関西開催に向けて、当面、以下の取組を進めることとする。

１　関西広域連合として 2021 年大会の関西開催をめざす。そのために、関西広域連合議会及び構成府県市等の理解を得ながら、IMGA との具体的な協議と必要な手続きを進める。

２　2021 年大会が単なる一過性のイベントに終わることがないよう、関西版のマスターズ大会を創設し、関西が、生涯スポーツ先進地域として、これからの元気で活力のある高齢社会のモデルとなることをめざす。

３　以上の取組を関西が一丸となって進めるため、関西経済連合会や関西経済同友会、スポーツ団体など関係各界の参画を得て、官民連携の準備組織を早期に立ち上げる。

平成 25 年 8 月 29 日

関西広域連合長
井戸　敏三（兵庫県知事）

「ワールドマスターズゲームズ」とは

国際マスターズゲームズ協会（IMGA）が4年ごとに主催し、30才以上の成人・中高年の一般アスリートを対象とした生涯スポーツの国際総合競技大会です。

- 予選はなく登録すれば大会出場可能。競技資格や選抜基準はなく、唯一の参加基準は年齢のみで上限はなし。
- 約30競技から成るプログラムに複数エントリーすることが可能。
- 男女・年代別（通常5才ごと）に種目が行われ、各年代別にメダルが授与される。
- 元プロや元オリンピック選手も出場し、キャリアを超えて一般アスリートと競技を行う。
- チームスポーツやペアスポーツは多国籍チームでの出場も可能。
- 平均9日間の大会期間と前後の観光滞在のため、生涯スポーツ大会では最長の滞在期間。

ワールドマスターズゲームズとオリンピックとの違い

	ワールドマスターズゲームズ		オリンピック	
概要	●原則4年ごとに開催されるマスターズ世代を対象とした世界規模の国際総合スポーツ競技大会。 ●2010年から冬季大会も開催されている。 ●国や地域を背おわず、誰でも参加できる。 ●ツーリズム・イベントとして認知されている。		●4年ごとに開催される世界のアマチュアのトップクラスを対象とした国際総合スポーツ競技大会。 ●各国・各地域から代表を選抜して参加する。	
統括組織	世界：IMGA ヨーロッパ:EMGA　、アジア、日本を統括する組織は現在はない。		世界：IOC 日本：JOC	
近年の実施（予定）都市	[夏季] 2002:メルボルン 2005:エドモントン 2009:シドニー 2013:トリノ 2017:オークランド	[冬季] 2010:ブレッド 2015:セストリエーレ	[夏季] 2000:シドニー 2004:アテネ 2008:北京 2012：ロンドン 2016：リオデジャネイロ	[夏季] 1998:長野 2002:ソルトレイク 2006:トリノ 2010:バンクーバ 2014:ソチ
選手の参加条件	無条件、参加料を払った人全員		各国オリンピック委員会（NOC）が選抜	
大会規模	●選手参加者数：95か国、約28,000人 （シドニー大会時）		●選手参加者数：204か国、約11,000人。 （北京大会時）	

ワールドマスターズゲームズの開催地と大会規模

開催年		開催国	開催都市	開催立候補地	参加者数	参加国数
1985年	第1回	カナダ	トロント		8300	61
1989年	第2回	デンマーク	ヘアニング、オールボー オーフス（3都市開催）		5500	76
1994年	第3回	オーストラリア	ブリスベン・クイーンスランド州	ミネアポリス	25000	71
1998年	第4回	アメリカ	ポートランド・オレゴン州	ダーバン	25000	100
2002年	第5回	オーストラリア	メルボルン：・NSW州	ブダペスト、サクラメント	26000	97
2005年	第6回	カナダ	エドモントン	セビリア、ローマ、オタワ	22000	88
2009年	第7回	オーストラリア	シドニー：NSW州	滋賀、ミュンヘン、 モントリオール、コペンハーゲン	28000	95
2013年	第8回	イタリア	トリノ	コペンハーゲン、 ストックホルム アムステルダム、デトロイト	19000 （視察報告）	107 （視察報告）

ワールドマスターズゲームズ主催団体(IMGA:International Masters Games Association)」

＜IMGA会長＞

Kai Holm	元IOC(国際オリンピック委員会)メンバー、 元NOC(国内オリンピック委員会)デンマーク会長

＜IMGA理事＞

Tamas Ajan	IOCメンバー、国際ウェイトリフティング連盟(IWF)会長
Denis Oswald	IOCメンバー、国際ボート連盟(FISA)会長
Gian-Franco Kasper	IOCメンバー、国際スキー連盟(FIS)会長
Gianni Gola	国際ミリタリースポーツ評議会(CISM)元会長
Bob Elphinston	国際バスケットボール連盟元会長
Phil Craven	IOCメンバー、国際パラリンピック委員会(IPC)会長
Anders Besseberg	国際バイアスロン連合(IBU)会長
Don Porter	国際ソフトボール連盟(ISF)会長
Marisol Casado	IOCメンバー、国際トライアスロン連合(ITU)会長
Pat.McQuaid	IOCメンバー、国際自転車競技連合(UCI)会長
Jose Perurena	IOCメンバー、国際カヌー連盟(ICF)会長
Richard L. Carrion	IOC理事、IOC財政監査委員会議長
John D. Coates	IOC理事、NOCオーストラリア会長、スポーツ仲裁裁判所(CAS)所長
Carlos A. Nuzman	IOCメンバー、NOCブラジル及びNOCリオ会長

参考２

IMGA に対する独立監査法人 KPMG の監査報告

監査法人ＫＰＭＧが作成した「International Masters Games Association Annual report 2012」から本部事務局で翻訳。財務諸表の円換算は、H25.8.21 時点のレートで換算し、本部事務局で補記。

財務諸表についての監査報告

我々は、IMGA の 2012 年 1 月 1 日から 12 月 31 日までの会計年度の財務諸表について監査を行った。財務諸表は、会計方針、損益計算書、貸借対照表及びその注記を含み、会計方針に従って作成されているものである。

財務諸表に係る経営陣の責任

経営陣の責任は、会計方針に従い、真実かつ公正な概観を与える財務諸表を作成することであり、そのためには、不正又は誤謬による重大な虚偽記載が発生せぬよう、経営陣の定める内部統制が不可欠である。

監査人の責任

我々の責任は、監査に基づいて財務諸表に対する意見を表明することにある。我々は、デンマークの監査規則も付加し国際基準に準拠して監査を行った。我々は倫理的要件に従い、財務諸表に重大な虚偽記載のないことを合理的に確証するため、監査を計画し実施する。

監査は、財務諸表の金額と開示内容に係る監査証拠を得るため、手続きを踏んで実行する。監査手続きは、不正又は誤謬による財務諸表上の重大な虚偽記載リスクの評価を含め、監査人が判断する。こうしたリスクを評価するにあたっては、所与の環境において適切な監査手続を設計するため、真実かつ公正な概観を与える財務諸表の作成に関連する内部統制も考慮するが、これは協会の内部統制の有効性に対して意見を表明することが目的ではない。財務諸表全体の評価はもちろん、会計方針の妥当性と経営陣による合理的な会計上の見積もりも評価する。

我々の入手した監査証拠は、意見表明を行うために十分かつ適切なものと考えている。

所見

財務諸表は、会計方針に従い、2012 年 12 月 31 日現在の財政状態と 2012 年 1 月 1 日から 12 月 31 日までの会計年度の活動結果を正確かつ公正に示しているというのが我々の見解である。

付記

2012 年と 2013 年に関する損益計算書には、IMGA の理事会が承認した予算額が含まれているが、これらは我々の監査対象ではない。

コペンハーゲン　2013 年 5 月 25 日

KPMG

Statsautoriseret Revisionspartnerselskab

会計方針

財務諸表の作成に用いる会計方針は、前年度と同じである。

損益計算書

収入及び支出

収入及び支出は発生した期間で計上し、損益計算書は活動基準とする。

貸借対照表

債　権

債権は償却原価で評価する。ライトダウン（評価の引き下げ）は債権の個別評価に基づいて、不良債券処理のために行われる。

前払金

前払金は、次期会計年度に発生する費用からなる。

負　債

負債は、貸借対照表日付においては計上されず認識されない休日手当や年金給付引当金を除き、正味実現可能価額で評価される。

損益計算書

1ユーロ　130 円

	2012	円換算(万円)	2012予算	円換算(万円)	2011	円換算(万円)	
収入の部							
開催権料	€ 1,802,191	23,428	€ 2,400,000	31,200	€ 125,000	1,625	注釈1
その他収入	€ 31,172	405	€ 0	0	€ 122,371	1,591	
total	€ 1,833,363	23,834	€ 2,400,000	31,200	€ 247,371	3,216	
支出の部							
管理費	€ 470,289	6,114	€ 450,000	5,850	€ 368,651	4,792	
事務所維持費	€ 82,320	1,070	€ 80,000	1,040	€ 75,085	976	
旅費交通費	€ 225,767	2,935	€ 225,000	2,925	€ 213,338	2,773	
会議費	€ 53,673	698	€ 50,000	650	€ 56,532	735	
広告宣伝費	€ 101,109	1,314	€ 100,000	1,300	€ 16,093	209	
営業費用	€ 48,131	626	€ 50,000	650	€ 24,318	316	
会計監査人・弁護士報酬	€ 24,850	323	€ 15,000	195	€ 10,319	134	
会計関連事務費	€ 4,194	55	€ 4,000	52	€ 5,657	74	
手数料	€ 3,898	51	€ 4,000	52	€ 3,220	42	
諸費	€ 0	0	€ 0	0	€ 2,923	38	
total	€ 1,014,231	13,185	€ 978,000	12,714	€ 776,136	10,090	
年度利益	€ 819,132	10,649	€ 1,422,000	18,486	€ -528,765	-6,874	

貸借対照表

	2012	円換算(万円)	2011	円換算(万円)	
資産					
現預金	€ 1,319,881	17,158	€ 122,809	1,597	
2009,2010 開催権料	€ 0	0	€ 400,000	5,200	
total	€ 1,319,881	17,158	€ 522,809	6,797	
負債					
資本金	€ 902,148	11,728	€ 83,016	1,079	注釈2
短期負債	€ 417,733	5,431	€ 439,793	5,717	注釈3
total	€ 1,319,881	17,158	€ 522,809	6,797	

注釈1

	2012	円換算(万円)	2011	円換算(万円)
開催権料内訳				
オークランド	€ 1,350,000	17,550		0
バンクーバー	€ 77,200	1,004	€ 0	0
リニャーノ:EMG	€ 0	0	€ 125,000	1,625
トリノ	€ 649,991	8,450	€ 0	0
2015European Games	€ 125,000	1,625	€ 0	0
開催権料払戻(JUMBO)	€ -400,000	-5,200	€ 0	0

注釈2

	2012	円換算(万円)	2011	円換算(万円)
資本金内訳				
期首(1/1付)資本金	€ 83,016	1,079	€ 611,781	7,953
年度収入	€ 819,132	10,649	€ -528,765	-6,874
期末(12/31付)資本金	€ 902,148	11,728	€ 83,016	1,079

注釈3

	2012	円換算(万円)	2011	円換算(万円)
短期負債内訳				
職員給与	€ 360,309	4,684	€ 289,229	3,760
立替金等返済	€ 46,424	604	€ 150,564	1,957
会計監査人報酬	€ 11,000	143	€ 0	
期末(12/31付)短期負債	€ 417,733	5,431	€ 439,793	5,717

注釈4　契約上の義務と予備費

リース債務　　可変型オフィス　リース料35,000ユーロ(455万円)　3ヶ月前告知要

注釈5　2012-2013予算書

	2012予算	円換算(万円)	2013予算	円換算(万円)
収入				
開催権料	€ 2,400,000	31,200	€ 1,175,000	15,275
その他収入	€ 0	0	€ 0	0
total	€ 2,400,000	31,200	€ 1,175,000	15,275
支出	€ 450,000	5,850	€ 450,000	5,850
管理費	€ 450,000	5,850	€ 450,000	5,850
事務所維持費	€ 80,000	1,040	€ 80,000	1,040
旅費交通費	€ 225,000	2,925	€ 225,000	2,925
会議費	€ 50,000	650	€ 50,000	650
広告宣伝費	€ 100,000	1,300	€ 100,000	1,300
営業費用	€ 50,000	650	€ 100,000	1,300
会計監査人弁護士報酬	€ 15,000	195	€ 15,000	195
会計関連事務費	€ 4,000	52	€ 5,000	65
手数料	€ 4,000	52	€ 5,000	65
諸費	€ 0	0	€ 0	0
total	€ 1,428,000	18,564	€ 1,480,000	19,240
年度利益	€ 972,000	12,636	€ -305,000	-3,965